

資料4. 団体ヒアリング

1. ヒアリングの概要

ヒアリング対象団体

番号	団体名
1	安芸高田市公衆衛生推進協議会
2	安芸高田市商工会
3	安芸高田市女性連合会
4	広島北部農業協同組合
5	高田郡森林組合

2. ヒアリング内容

(1) 団体について

- ①構成人数(メンバー) ②活動目的 ③活動年数 ④活動形態

(2) 団体の活動地域周辺の環境について、日頃感じられていることについて

次の項目について、もっとも近いイメージを選択

項目		選択項目				
		大変満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
自然環境	山林・緑の多さ	1	2	3	4	5
	水のきれいさ	1	2	3	4	5
	生き物の種類の多さ	1	2	3	4	5
	空気きれいさ	1	2	3	4	5
生活環境	静かさ(騒音・振動)	1	2	3	4	5
	臭い	1	2	3	4	5
	ごみの適正処理	1	2	3	4	5
地域環境	公園・広場	1	2	3	4	5
	自然景観	1	2	3	4	5
	まちなみ	1	2	3	4	5
	道路環境	1	2	3	4	5
	文化財や歴史的資源の保存	1	2	3	4	5
	自然とのふれあい	1	2	3	4	5

(3) 団体の環境への取り組みについて

- ①現在、深刻な地球環境の悪化をくい止めるために、地球温暖化防止や廃棄物発生抑制など、市民・団体が中心となった地域ぐるみの環境に配慮した暮らし方の実現が求められているが、この時流による活動への影響について

- ②貴団体の環境活動への取り組み予定について
- ③市民・行政・事業者などとの連携への意識について

(4) 団体が環境活動に取り組むために課題等について

- ①貴団体が環境活動を進めるうえでの課題などについて
- ②安芸高田市内で市民団体が環境活動を活発に推進するために、安芸高田市に望むこと
- ③安芸高田市の環境保全に貴団体が貢献できること

3. ヒアリング結果

団体ヒアリング調査結果

項目	環境への取組みの現状など	今後の取組み予定など	課題・要望など
ヒアリング内容	<ul style="list-style-type: none"> ●自然環境に恵まれているが、荒廃も感じる ●個人的にEM菌や廃油石鹸で水質浄化に取組みあり ●鹿・猪などによる農作物の被害が激増している ●鹿の害が急増 ●国の補助金減で天然林改良が進まない ●不法投棄対策 ●資源回収(主として甲田) ●住宅用太陽光発電の普及 ●長年にわたる環境学習活動(セミナー・水辺教室等) ●親睦や学習の場は定例化 ●組織づくりが不完全 ●中長期営農振興計画で環境と調和した農業として、地産地消・フードマイレージ・土づくりなどに取組み中 ●高齢者宅のプラグカバーの設置(火災予防) 	<ul style="list-style-type: none"> ●「山と水」のかかわりPR ●森林の体験学習機会の増加 ●生ごみ対策の推進 ●「環境の日」や「ひろしま環境の日(第1土曜)」の支部ごとの実践活動 ●まずは勉強会から ●まずは職員への環境教育 ●小学生対象のポスターコンクールの実施 ●昔の暮らしの良さの継承 ●常に「暮らしの見直し」を訴える ●中央会の「環境保全方針・実施計画」(12月スタート予定)とあいまった活動 ●GO55作戦の拡充的継続 	<ul style="list-style-type: none"> ●上水の整備を急いでほしい ●川を守ること。多自然型の河川改修も必要 ●竹林の対策 ●大型ごみの回収頻度の増加 ●公共交通機関の利用がしやすい体制づくりも必要(例:JR駅の陸橋はたいへん苦痛) ●脱温暖化の地域協議会設置 ●「省エネビジョン」の本格的な実施(例:生活見直しデー) ●もみ殻固形燃料などの設備導入への補助があればよいが、財政状況は厳しいのでは… ●「相乗りデー」の設置・普及 ●女性会組織の整備 ●地域経済の活性化が緊要 ●JAと共同で特産品の開発に取り組みたい